

オリエンテーション委員会事業計画

委員長 立入真太郎
副委員長 浅野 勇貴
副委員長 佐々木 潤
副委員長 柳沢 太
運営幹事 武藤 和也
会計幹事 弓納持 弘

【基本方針】

1964年から始まった上越JCは運動を展開していく中で、伝統や規律を築き上げ本年で55周年を迎えました。先輩諸兄から脈々と受け継いできた上越JCですが、近年は在籍年数の短期化の傾向が強まっております。今後もより一層、運動発信を続けていくためには、創始の想いを理解することが必要であり、青年会議所を更に進化させるためには本当の意味で地域社会のリーダーを担う率先して行動するJAYCEEの育成が必要です。

当委員会では、職業や個性が様々な新入会員に対し個性を活かしつつ志を共有しベクトルを同じにしてLOMの即戦力となり、次年度以降には中心的役割を担い得るための人財育成に努めます。スタッフは明るい豊かな社会の実現を目指すためにも自身を律し力強い行動で、メンバーにSENAKAを見られていることを常に自覚と覚悟をもって活動します。まずは定例の委員会において個人の修練として、JCの理念や歴史などの基礎知識の学習や新入会員向けの研修のプログラムなどを実践して自己研鑽に努めます。また伝統ある継続事業の設営を通し事業の本質を学びます。地域貢献や青少年育成に積極的に参画することで社会的役割を果たす担い手を育てると同時に様々なコミュニケーションを通じて互いが存在を認めて刺激し合い、励まし、助け合い共にたくましく成長し合うことで奉仕の精神を養います。さらにOB交流会を開催し、広く世代を超えた人脈づくりを目指します。最後に価値ある機会や体験を得ることでLOMの理解とメンバー同士の結束が生まれ1年間の活動の成果を担当例会で発表し次年度以降のJAYCEEとしての礎にします。

新たに入会したメンバー一人ひとりが大きな夢を描き熱い勇気をもって行動していくことで「まちづくり」「ひとづくり」の新しい運動発信が生まれ、「明るい豊かな社会の実現」に向けて大輪の桜を咲かせると信じて、JAYCEEの人財育成に邁進していきます。

【委員会職務分掌】

1. 会員拡大への参画
2. 創立55周年記念事業への参画

3. 雪月花プロジェクト2019の実施と報告
4. クリーンナップ上越の実施と報告
5. 11月例会の実施と報告
6. わんぱく相撲の設営
7. OB交流会の開催